



To acknowledge the duty that accompanies every right"  
 Affiliated with the International Association of Y's Men's Clubs

# THE OSAKA CENTENNIAL

C/O OSAKA YMCA  
 1-5-6 TOSABORI, NISHIKU,  
 OSAKA, JAPAN

2009年11月 No.330  
 Chartered July 20, 1982

主 題 Y's THEME (2009~2010)	
センテニアルクラブ会長	: 『Onward Centennial, again』
東京セントラルクラブ会長	: 『一つとなって YMCAへ』
国際会長	: 『一つとなる力』
アジア会長	: 『夢みるアジア、愛するアジア』
西日本区理事	: 『すべてのいのちを大切に』
中西部部長	: 『元気はつらつ中西部』

クラブ役員	Officers
会 長	: 山中 秀男
副会長	: 新保 正秋
書 記	: 石津 雅人
会 計	: 中村 幸枝
メネット会長	: 山中 ちあき
Y連絡職員	: 鍛治田 千文

**「善き」地球市民であること**

キリストはおいでになり、遠くはなれているあなたがたにも、また、近くにいる人々にも、平和の福音を告げ知らされました。それで、このキリストによって私たち両方の者が一つの霊に結ばれて、御父に近づくことが出来るのです。従って、あなたがたはもはや、外国人でも居留者でもなく、聖なる民に属する者、神の家族であり、信徒や預言者という土台の上に建てられています。そのかなめ石はキリスト・イエス御自身です。  
**(エフェソの信徒への手紙 2章 17節 20節)**

**隣国・中国に思う** 松浦 孝次

ここ何年か、中国を訪れていますが、人、ひと、ひと・・・と人口の圧倒的な多さ、随所に歴史をしのばせる風土、国土の広大さと風景の多様さに、目を見張ります。いま国内総生産(GDP)は約380兆円、世界第2位の日本を来年には越えるといわれています。輸出や外貨準備は世界一。世界第2位の国防費(6兆円強!)。ただし、一人あたりGDPは いまだ日本の1/4。沿岸部と内陸部、都市と農村の経済格差は大きいし、55の少数民族の統治問題もチベットやウイグル紛争にみられるように重要課題です。

今夏 重慶を訪れ、林立する新旧の中高層アパート、蝟集する人々を見て、この人たちがこれから電化製品や車を買って求めるであろうことを考えると、中国の需要の奥深さ、世界経済に占める重みを感じざるをえません。大阪YMCAには、中国から多くの留学生が学んでいることも想起しましたが、中国との、平和で友好的なおつき合いを心から願うものです。

(次回は新保正秋さんです)

## November Club Meeting

『PR』

### 11月 第1例会

日時: 2009年11月18日(水) 18:30~20:30  
 場所: ホテルグランヴィア大阪

司会: 大村 肇 君

- |                  |             |
|------------------|-------------|
| 1. 開会点鐘          | 山中 秀男 会長    |
| 2. ワイズソング        | 一 同         |
| 3. 聖句朗読          | 谷川 寛 君      |
| 4. ゲスト・ピジター紹介    | 山中 秀男 会長    |
| 5. 今月の強調活動       | 中村 隆幸 君     |
| 6. 連絡・報告・ニュース    | 各メンバー       |
| 7. 晩 餐           | 一 同         |
| 8. 卓話「鑑賞のための光と色」 | 洋画家・川村 賢二 氏 |
| 9. お誕生祝い・ニコニコ献金  | 一 同         |
| 10. 閉会点鐘         | 山中 秀男 会長    |

### 11月 第2例会

日時: 2009年11月25日(水) 18:30~20:00  
 場所: 大阪YMCA土佐堀会館4F

11月お誕生日: 畠中ひろみ(2日)、山中ちあき(8日)  
 松浦和子(22日)の各メネット、山中秀男(28日)メン

例会担当

2班: 坂本、中村茂、藤原、福永、鍛治田の各メン



## 【クラブ統計 Statistics】

2009年10月	種 別	第1例会	第2例会	BFポイント	ニコニコ献金
在籍会員 18名	メ ン	12名	7名	10月 0g 現 金 0円 現 手 g 現 金 円	10月: 20,500円  累計: 97,200円
例会出席 13名	メネット	8名	1名		
うちメーカー	ピジター	0名	1名		
0名	ゲ ス ト	2名	1名		
出席率 72.2%	合 計	22名	8名		

この聖句は、今年の世界 YMCA/YWCA 合同祈禱週の聖書日課の冒頭にえられた聖句です。タイトルに「善き」地球市民であること、とあります。この聖句は、イエスがまさに「世界の人々に地球市民である」ことを訴えた言葉です。エフェソの信徒への手紙が書かれた時代は、ローマ市民権を持っていることが最高の特権でした。この市民権を持っていることが、その人の地位と安全を保証した時代です。ローマ市民は地方税を免除され、各地の法律に縛られず自由に旅行もできました。そのため、開放された奴隷が時には市民権を買うこともできました。市民権は大変価値のあるものでした。しかし、エフェソの信徒への手紙で、キリストはお金も代償もなしに、みんなに市民権を与えよう、とされています。もはや、外国人ではないし、パスポートもいりません。もはや、所持金不足で締め出されることもありません。もはや、人と違っていてもおかしいなんてことはありません。言葉が違っていても、肌の色が違っていても、服装が違っていても、学校が違っていても、おかしいことなんてないです。もはや。

(2009-2010 世界 YMCA/YWCA 合同祈禱週 聖書日課より抜粋) 聖句選 コメント 谷川 寛

(次回は、中村茂高です)

## 10月第1例会報告

日時：2009年10月21日(水) 18:30～20:30  
場所：ホテルグランヴィア大阪 21階

岡本剛介さんの入会式に金田恒中西部長を迎えての例会。15年ぶりの若手の入会とあって、私たちの岡本さんに対する期待もとても大きく、新保正秋さんの司会で、私たちの見守るなか、おごそかに入会式のセレモニーが行われました。

本日のメインスピーカーは、山田孝彦さんの紹介で安田哲也さん。オルガンを持参で、スピーチと演奏を披露してくれました。今では結婚式の教会やコンサートホールでしか見ることができなくなったオルガンの話を、なつかしくうかがいました。 Hammondオルガンが日本に入ってきたのは、今から70年以上も前のこと。電気オルガンは、50本のスピーカーなど場所を取る代用として作られたそうです。アナログからデジタルになったのは、1970年代に入ってからで、音源に電気が伝わっていく様子は、人間の体のしくみのように、心臓が血液を体全身にめぐらす様に似ていると安田さんは語ります。オルガン奏者で作曲家の 大 中 寅 二 さん の 作 品 の 中 か ら、前奏曲に始まり、馴染みのある「椰子の実」、最後は「故郷」を全員が合唱しました。閉会にあたり、山中秀男会長が「故郷の歌詞に、友垣という言葉があったが、自宅の訪問者に書いてもらうゲストノートの和訳は」ともがき、「また私が所属している愛知県人会の歌は、「椰子の実」と、大変、縁のある話、演奏だった」としめくりました。

(中村 茂高)

日時：2009年10月28日(水) 18:30～20:00  
場所：大阪YMCA会館4階

出席者：石津、大村、中村茂、松浦、三浦、山田、山中の各メン、山中メネット、

## 報告事項

- 12月第1例会(12/16・クリスマス例会) = ゲストスピーカーは谷川さんから提案あり。第2例会は12/9に繰り上げる。
- 1月例会のゲストスピーカーは藤原さんが担当。IBC/DBC
- YMCA とさぼりカーニバル(11/3)で、センチアルは受付担当。
- 第15回チャリティーラン2009(11/23・大阪城公園)。参加登録済み(三浦)。ランナー1人の欠員については畠中さんが補充。
  - ・ ボランティア集合(7:30)
  - ・ 開会式(9:30)
  - ・ 宣言制スタート(11:00)
- 中西部合同新年会(2010/1/9・土) 13:30 大阪南YMCA
- 関西いのちの電話・支援について山田さんから提案があり、CSなどについて、来年4、5月に1泊合宿を検討する。
- その他 表コミとの交流、2月落語会、次年度中西部会の件について協議をした。(三浦 直之)



左：山中会長・中央：岡本剛介氏・右：金田部長

オルガンの演奏をされる安田哲也氏



谷川 寛

10月末からマレーシアを訪問します。事前入手の現地の最近事情をレポートします。目下の話題は二つ。一つは鞭打ち刑の話。マレーシアのイスラム系の女性看護師がホテルのロビーでビールを飲みました。これはイスラム法に反します。この女性は罪を認め罰金を払いました。しかし、鞭打ち6回の刑が言渡されました。刑は、多くの場合公衆の面前で執行されます。この体罰に対して、世論の反対が高まりました。

マレーシア社会も、特に若者を中心に大きく変わりだしています。そのため、刑の執行が延期されていました。その結果がどうなったか、気になりました。最近来日したシンガポールのワイズメン、Edward Ong さんに、ひょっとして知っているか、たずねました。彼の情報（シンガポールの新聞）ではやはり刑は執行されたそうです。しかし、公衆の面前は避け、公にせずに行なわれ、使用した鞭も女性用のソフトなものだったそうです。世論の圧力でしょうか？

もう一つの話は、例の新型インフルエンザの話。同地でも猛威をふるっており、すでに70人以上の死者が出ています。マスクの値段が暴騰、政府がマスクの価格統制に入ったそうです。私も、訪問時、多くの人々と接触する機会がありますので、マスクとタミフルを持参しようか、と思っています。また、帰ったら報告します。

## IBCクラブニュース

IBC・DBC委員長：藤原 正巳

香港ボヒニアクラブ、30周年記念祝会を開催

同クラブでは、10月24日（土）香港クリケットクラブでチャーター30周年の記念祝会を盛大に挙行されました。

当クラブよりは、山中秀男会長名の祝電で祝意を表しました。これに対し、同クラブ Pauline Ng Chou 会長より感謝の返電がありました。（電文は共に省略）

IBC 2 クラブに横浜国際大会などへの参加勧誘状を出状

今般、西日本区よりの要請に基づき、ハワイ・ヌアヌクラブ、香港ボヒニアクラブに対し、来年開催予定の横浜国際大会、および西日本区大会への参加を呼びかける勧誘状を山中会長名で出状致しました。

（文面は共に省略）

## 早天祈祷会

日時 11月20日(金)7:30~8:30  
証し 藤岡宏樹さん(しろがね幼稚園園長)

## チャリティーラン

11月23日(月・祝) 大阪城公園にて

## とさぼりクリスマスのつどい

日時 12月7日(月)18:30~20:00

場所 大阪YMCA会館ホール

内容 クリスマスハーモニー

~はじめて出会うクリスマス~

- \*大阪教会岡村 恒牧師のクリスマスメッセージと、食事と歓談、ページェント（降誕劇）
- \*クリスマスは本来家族でイエス・キリストの生誕を祝うファミリークリスマスです。それぞれの家族、YMCAに集う私たちもファミリー。みなでページェントやクリスマスソングでお祝いするはじめてのクリスマスとの出会いです。今年は表コミ生は専門学校でクリスマス礼拝に参加しますので、このつどいは希望者のみの参加となります。

Tel.06 (6441)1123 Fax...06(6443)7544

（鍛治田千文）

## Club Activities(October, 2009)

On October 21, the club's October meeting was held at the Hotel Granvia Osaka with a total of 21 Y's men, Y's menettes and guests in attendance.

At the beginning of the meeting, President HIDEO YAMANAKA presided over the induction ceremony for Mr. GOUSUKE OKAMOTO, aged 32, the youngest member of our club. Mr. HISASHI KANEDA, governor of the Japan Mid-West District attended the ceremony.

Welcome Mr. OKAMOTO. Let's work for and enjoy the Y'sdom together!

With its emphasis on the "B F" this month, Y's man TAKAHIKO YAMADA outlined the meaning and purpose of the program.

Another highlight of the meeting was the talk and music performance by Mr. TETSUYA YASUDA, noted professional organist. After interesting talk on the history, types and functions of the organ, he played a number of music for organ. We really enjoyed his skilful performance by the traditional lead organ. We also enjoyed singing dear old Japanese song to his accompaniment.

Yen 20,500 was collected for our club's niko-niko (smiling) fund.



中西部ホームページ

<http://ys-chuseibu.com/>

大阪センテナリアルクラブホームページ

<http://m-ishizu.com/ys/>



## ニコニコ・メッセージ



【Messages from the Club Members】

### ゲストからのメッセージ

本日はお招きいただき有難うございました。楽しい一時を過ごさせて頂き恐縮でございました。(安田 哲也)

### 会員からのメッセージ

岡本さんの入会に感謝です！ これからのセンテニアルクラブが楽しみです。(石津 雅人)

岡本さん入会おめでとうございます。一緒にワイズライフを過ごしましょう。(大村 肇)

15年ぶりの若手の入会が私とちょっと驚きですが！ 例会に毎回参加させて頂き私がお役に立てる事を何か見つけていきたいと思ひます。皆様、宜しくお祈りします。

(岡本 剛介)

2月、4月、11月が誰でも一番体調が悪くなるそうです。最近、眠たくて仕方がないのはそのせいでしょうか。インフルに負けずにY行事を楽しみたいです。足ふみオルガンの演奏すごく良かったです。深く豊かで感動しました！！ 又聞きたいです。

(鍛冶田 千文)

岡本さん御入会おめでとうございます。十何年かかってやっと私より若い方が入会されてうれしいです。これからもよろしくお祈りします。

(坂本 千春)

司会を初めてさせて頂きました。岡本さん入会おめでとうございます。安田さんのオルガン演奏が素晴らしかったです。

(新保 正秋)

新しいメンバー若くてハンサムな岡本さんをお迎えしての入会式はとてもうれしい緊張でした。その後の安田さんのオルガンについてのお話しと演奏はゆったりとしたいい気持ちで聞かせて頂きました。今日は最高の例会でした。

(隅田 恵子)

アレン・オルガンというアメリカの多くの教会で使われている。オルガンの話大変なつかしく聞きました。(谷川 寛)

なつかしく、そして大好きなリードオルガンのお話。最近電気を使つてのオルガンしか教会にはなく表現する事もむずかしく残念です。

(谷川 有美子)

岡本さんのご入会おめでとうございます。オルガンのお話も楽しいものでした。

(中村 幸枝)

岡本剛介さんの御入会を慶祝いたします。平均年齢も若返り我々ともに健やかに一層活動を進めたいと願ひいたします。リードオルガンが例会で鳴るのは雰囲気も変わって面白いです。

(福永 嘉彦)

朝晩秋を感じる様になりました。今日は岡本さんの入会式おめでとうございます。又、オルガンの色々なお話興味深く聞きました。リードオルガンは小さい時から教会で聞き慣れたものでしたが、久し振りの音に感激しました。

(福永 滋子)

岡本さんご入会おめでとうございます。久し振りの、しかも30代の会員の誕生を本当に嬉しく存じます。ワイズの活動はご自分が積極的に動けば動くほど楽しくなるものです。今は一緒に楽しく活動しましょう！

安田さんのオルガンのお話と演奏、初めての体験で大変楽しませていただきました。

(藤原 正巳)

岡本さんのご入会おめでとうございます。オルガンのお話と演奏よかったです。きれいな音色でした。(松浦 和子)

岡本剛介君入会おめでとうございます。これからも宜しくお祈りいたします。安田哲也様オルガンの楽しいお話ありがとうございました。

(三浦 直之)

我が敬愛する安田哲也兄のオルガン演奏をセンテニアルの皆様で紹介できた事を嬉しく思ひます。誇らしくも思っています。それに応えて自分愛用のオルガンをわざわざ運んで来て演奏して下さいに感謝のほかありません。

(山田 孝彦)

岡本剛介さんの入会を祝して！！

(山中 秀男)

岡本剛介さん入会おめでとうございます。若い風を一杯入れてセンテニアルに幸あれ！

(山中 ちあき)

お誕生日月です。感謝します。

(山村 利子)

### 新入会員の岡本剛介さんの紹介

初めまして、こんにちは！岡本剛介です。

今回、山中さんとのご縁もあり、大阪センテニアルワイズメンズクラブに入会させて頂くことになり大変嬉しく思っております。どうぞ、よろしくお祈りします！

そこで、私という人間のご紹介をさせて頂きたいと思ひます。まず、私の名前である「剛介」の名前の由来ですが、剛：岡(こう)は強い太綱の原字です。かたい、つよい、広い、の意味を表します。介：あいだにはいつて仲立ちをする人。両側からのモノを助け守る人。このふたつの文字を足す私の名前は、かたく強い意志を持って、人の仲立ちをしたりする人。人が持つ大切なモノを守る人。そうした意味が漢字に込められています。

この名前は私の祖父がつけてくれたものですが、この名前の由来を知り、自分の生涯を通してやりたいことが、ずっと自分の心に落ちてきた気がしております。

私は大学を卒業し、社会人となり、バックパッカー、ODA 民間モニターへの参加、そして今は経営者の卵です。この経験から様々な側面から社会を見ることが出来たと感じています。そして今からの人生、自分ができると、身近にいる人たちの役に立ちたいと思っております。これは今、私が作り上げようとしている宝石店の未来の目標でもあります。まだまだ経験不足な私ですが、大阪センテニアルワイズメンズクラブで、また違った側面から勉強や経験をさせて頂き、将来の栄養として成長できればと考えております。最近仕事でプライベートな時間が減りましたが、出来る限り参加させて頂きたくしますので、どうぞよろしくお祈りします！

### 後記

インフルエンザが身近に迫っており不気味です。先日、私の所属しているキャンポボランティア組織のアサヒキャンポの卒業式がありました。

10数名の中で、マスクをして顔が真っ赤な、危ない大学生が3人。「大丈夫か」と声をかけると、「熱はありますが大丈夫です。この後飲みにも行きますけど」と大丈夫でない様子で答えます。私の年末の諸行事、美術展、クラシックバレエと、どの事業もインフルエンザによる中止が十分考えられ、戦々恐々としている中で、学生たちの、このたくましさです。

ただインフルエンザを憂慮しているだけでなく、挑む気持ちも大事なな、と少し感心しました。

センテニアルも11月は、とさばりカーニバルにチャリティーランと目白押しです。皆様も健康には十分気をつけて、諸活動に励んでください。

(中村茂高)